

## 令和7年度 第1回学校関係者評価委員会

1 日 時 令和7年6月25日(水) 14:00~15:00

2 場 所 本校視聴覚室

3 出席者 学校関係者評価委員5名,本校職員17名

4 内 容

(1) 開会のことば(総括教頭)

(2) 校長あいさつ及び委嘱状交付(学校長)

(3) 委員自己紹介(総括教頭より)

(4) 本年度学校経営方針について(学校長)

※資料P3~P4参照

(5) 学校概況説明と本年度の目標(スクールポリシー含む)

・全日制課程より(全日制課程教頭)

※資料P5~P6, P11~P12, P17参照

・定時制課程より(定時制課程教頭)

※資料P7~P8, P13~P14, P18参照

・通信制課程より(通信制課程教頭)

※資料P9~P10, P15~P16, P19~P20

(6) 学校評価アンケート結果報告(通信制課程教頭)

※資料P21~P22参照

補足:生徒による評価2→Cグループが評価が低い。

生徒による評価3→全グループ評価が低い。

生徒による評価6→全グループ評価が低い。

※地区の関係あり。

(7) 質疑・意見交換

・各委員より感想

今吉委員・・先生方の一生懸命さが伝わった。

小・中含め教員の数が少ない。

教員希望者も少ないことも影響がある。

1日体験入学の対象は高校生も入るのか?

↓

(学校側) 中学生が対象である。高校においては転学を希望する生徒に対しては説明会を行っている。

玉利委員・・・学校経営方針は国が求める教育が示されていて素晴らしい。  
谷山中学校でもR5から生徒指導部を生徒指導支援部に名称を変更して生徒のサポートをしている。

生徒のウェルビーイング(個人や社会のよい状態)だけでなく、教師のウェルビーイングについても配慮が必要である。

※ 部活動のあり方も含めて

福德委員・・・学校の重点目標であるボランティア活動や地域連携をさらに進めてほしい

佐野委員・・・定時制課程に子供を預けているが、授業の在り方をもう少し考えてほしい。(教室を分けて分割授業にしたり、教員の数を増やしたりなど・・・)

牧委員・・・通信制課程で生徒一人一人が自分の良さを実感させるために、教師が寄り添ったり、地域と連携したりするなど生徒が学んで良かったと思う活動を推進してもらいたい。

学校側から(校長)

職員数については、全日制・定時制については教師の定数増を県にお願いする。

通信制についても、一人担任制であるがスクーリングの人数が多いため教師に負担が生じているのでこちらも定員増を県にお願いする。

あと、習熟度に応じた講座を開講しているが、学校側から非常勤を探している現状がある。年休など取りやすい環境作りをしたい。

(8) 閉会のことば(総括教頭)